

新たな3学期制に期待すること



金沢市教育委員長

田邊 俊治

学校での学びにはいま、学習したことの確実な定着と同時に、絶え間なく変化を続ける社会の中で生き抜くための基盤となる力の育成が求められています。学習と生活の両面での伸長を見据えて、1年間を段階的に進展させていく見通しに立ちながら、新しい次元へと進化した形で構成された「新たな学校3学期制」に期待したいと思います。



金沢市PTA協議会 会長

田中 敬人

私たち保護者のほとんどが経験している3学期制は、子供達の生活リズムや学習評価の頻度など馴染みのある分かりやすい制度です。また、本制度は旧3学期制に戻るのではなく、先生が子供達の学習や生活の指導を、「基礎」「向上」「充実」と学期単位で段階的に行う新たな試みです。このような意識付けにより、子供達の目標設定も明確になり、更に確かな学力が身に付くものと期待いたします。

新たな3学期制実施に向けての金沢市の取組

- | | |
|--|--|
| 24年 | 9月 金沢市立小中学校学期制検討委員会の設置
10月 第1回 金沢市立小中学校学期制検討委員会
●2学期制導入の経緯・目的の確認、意識調査実施についての協議
意識調査の実施
対象：校長80名、教員2,043名、保護者2,397名 |
| 12月 第2回 金沢市立小中学校学期制検討委員会
●2学期制の成果と課題の協議 | |
| 25年 | 1月 第3回 金沢市立小中学校学期制検討委員会
●新学習指導要領全面実施による学校状況の確認、本市にふさわしい学期制のあり方についての協議 |
| 2月 第4回 金沢市立小中学校学期制検討委員会
●本市にふさわしい学期制のあり方についての協議 | |
| 4月 第5回 金沢市立小中学校学期制検討委員会
●提言(案)の協議 | |
| 5月 検討委員会より金沢市教育委員会に提言書を提出 | |
| 6月 定例教育委員会
●新たな3学期制の基本方針を決定 | |
| 7月 学期制移行実務説明会
●校長、教務主任等を対象に、基本方針等を説明 | |
| 12月 教育委員会管理規則改正
保護者・市民向けリーフレット配付 | |
| 26年 | 4月 金沢市立小中学校 新たな3学期制の実施 |

新たな3学期制 Q&A

Q なぜ、3学期制に変わるのでですか？

A: 夏休みなどの長期休業を節目として、子供も教師も新たな目標をもって次の学期に臨むことができます。それが「学びのステップを大切にした新たな3学期制」です。また、新たな3学期制では、学校2学期制の成果（授業時数の確保、きめ細かな評価と丁寧な指導、サマースクール等の長期休業の学習期間としての活用、4月7日始業など）も生かすことができると考えます。

Q 授業時数はどうなるのですか？

A: 新たな3学期制では、始業式・終業式の回数が増えますが、授業日数は変わりません。また、学期始めや学期末においても給食を実施したり、夏休み中に通知表渡し・懇談等を行ったりするなど、学校2学期制で実施してきた授業時数確保のための工夫は、今後も継続されます。そのため、授業時数はほとんど変わりません。

Q 1年間の学校行事予定は変わりますか？

A: 新たな3学期制の実施によって、運動会や遠足などの行事のほか、テストの実施時期や回数、通知表渡し・懇談等の時期や回数が変更される可能性があります。学校行事予定については、各学校が実情に合わせて決定しますので、学校だよりなどでご確認ください。

学びのステップを大切にした

新たな3学期制を実施します



平成26年
4月から

お問い合わせ先



金沢市教育委員会
学校指導課

〒920-0862 金沢市芳賀2-3-8

TEL:076-220-2449 FAX:076-223-4602
E-mail:gakkou_k@city.kanazawa.lg.jp

金沢市教育委員会

学びのステップを大切にした新たな3学期制がスタートします!

学びのステップを大切にし、
学力向上を目指します!

「学びのステップ」とは、「学習方法、学習習慣や態度(学習面)」、「教師と子供、子供同士の人間関係(生活面)」といった学習の支えとなるものについて、1学期を「基礎」、2学期を「向上」、3学期を「充実」の学期として段階的に積み重ねていく教師の指導意識のことです。
新たな3学期制では、教師が「学びのステップ」を意識することによって、子供達がそれぞれの学期で身に付けるべき学習内容のより一層の定着が期待され、学力向上につながります。



学習 この1年間で、レベルアップしてきたな。
苦手なことを克服して、次の学年でもがんばるぞ。



生活 クラスの友達と何でも言い合える仲間になれたぞ。
次の学年でも、新しい仲間をつくりたいな。

目指す子供の姿



	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月		
教師の指導意識	春休み 予習・復習	1学期の授業 4/7~7/20					夏休み 予習・復習	2学期の授業 9/1~12/25					冬休み 予習・復習	3学期の授業 1/7~3/24		
評価																

Step1 ~学力向上の基礎づくり~
○学習面
 学年に応じた学習方法の習得、学習習慣や態度の定着を目指します。
○生活面
 教師と子供の信頼関係づくり、子供同士の人間関係づくりに努めます。

Step2 ~基礎を生かした学力向上~
○学習面
 1学期までに身に付けた学習方法、学習習慣や態度をもとに落着いて学習できるようにします。
○生活面
 1学期までに培ってきた人間関係をもとに、安心感のある人間関係の中で生活できるようにします。

Step3 ~成長の自覚と次への意欲~
○学習面・生活面
 子供達が、1年間で身に付けた学習面や生活面の成長を自覚し、進級・進学への意欲や目標をもてるようにします。

通知表
1学期の評価 → 通知表
2学期の評価 → 通知表
学年を通じた評価

新たな3学期制のポイント

通知表が変わります!

通知表による評価は3回になります。そのうち、学年末の通知表においては、学年の学習内容が身に付いているかどうかを示す「学年を通じた評価結果」を情報提供し、次学年への学習意欲につなげていきます。

- 1学期末・2学期末の通知表では、それぞれの学期の学習内容の習得状況を評価します。
- 学年末の通知表では、学年の学習内容の習得状況を評価します。
(例)

教科	観 点	1学期	2学期	学年
国語	関心・意欲・態度	B	A	A

夏休みなどを学習期間として活用します!

夏休みなどの長期休業を、通知表による評価結果をもとに各自の課題を意識し、苦手なことを克服したり、得意なことを伸ばしたりする学習期間として有効活用します。

夏休みには、サマースクールや補充学習などを実施します。



10月の学習活動が充実します!

10月に学期の区切りがなくなり、連続した学習期間として、授業や学校行事等の充実を図ることが可能になります。

- 秋の爽やかな時期を生かして、落着いて学習します。
- 運動会や文化祭など、学校行事に向けた取組が充実します。



学びと育ちのつながりを大切にします!

学年を通じた評価により、進級・進学に向けた意欲や目標をもてるようにし、小中9年間の学びと育ちのつながりを大切にします。

- 学年末の通知表で、1年間の成長や課題を自覚できるようにし、春休みの取組や次学年への目標を明確にします。
- 中学校進学がスムーズに行われるよう小中一貫教育を大切にします。

